

面接

1. 自分が誰かを面接する場合と、誰かに面接される場合のふたつがあります。
2. 答える時は相手の目を見て視線をそらさないようにします。
3. 歩きながらでも思った事を英語でつぶやく練習をしてください。

自分が誰かを面接する場合と、誰かに面接される場合のふたつがあります。新しい人を雇う場合は面接試験をしますので、まずこの状況から練習しましょう。質問には Yes か No かで答える closed question と What や Why, How で始まる open question があります。エンジニアを面接する場合、たいていは今の仕事か直近の仕事をまず What で訊きます。筆者はよく最初にこう質問します。

What is your role in your current job?

What was your biggest achievement in your job?

What was the hardest problem that you faced at your company?

How did you solve your hardest problem?

Why do you want to change your job?

こうした質問の意図は、相手がどれだけ英語による会話能力があるかを調べ、また自分の仕事をどれだけ理解しているかを判断することです。ここでどうも話が抽象的でボンヤリとしていたら、その人はあまり会話能力がない